

日韓デジタル教科書ラウンドテーブル

Korea-Japan Round Table on Digital Textbook

日本でもフューチャースクールの実践発表が行われ、デジタル教科書への関心もますます高まっています。一方で、日本よりデジタル教科書の開発・導入が先行している韓国の状況への関心は、依然として高いようです。今回、韓国からデジタル教科書開発、研究にかかわる3名の方々をお迎えして、集中的にディスカッションする機会を得ることができました。ご関心のある方は、是非ご参加ください。第3部のフロアとの質疑応答を1時間設けています。是非、日頃の疑問等について、情報交換していただきたく思います。なお、会議は日本語・韓国語の通訳を介して行います。

- 開催日：平成23年3月8日（火）
- 場 所：関西大学ミューズキャンパス初等部・中高等部（JR高槻駅徒歩10分）
- 日 程：第1部（13時00分～15時00分） 報告：両国のデジタル教科書事情について
第2部（15時15分～16時15分） 討論：デジタル教科書の可能性
第3部（16時30分～17時30分） フロアとの質疑応答
- 登壇者：リー・キューサン [KERIS（韓国教育研究情報サービス）]
キム・スン・ソ [Hanom Inc.]
齋藤晴加 [文部科学省 生涯学習政策局 参事官]
中川一史 [放送大学 教授]
黒川弘一 [光村図書 企画開発部]
クォン・スンギョー [漢陽大学教育工学部 教授]（指定討論者）
久保田真弓 [関西大学総合情報学部 教授]（指定討論者）
大久保昇 [株式会社内田洋行 教育総合研究所長]（指定討論者）
黒上晴夫 [関西大学総合情報学部 教授]（総合司会）
- 参加費：25,000円（情報交換会は別途 5,000円 申し受けます）
- 主 催：関西大学
- 共 催：株式会社内田洋行
NPO法人学習創造フォーラム
- 後 援：日本教育メディア学会
- 参加申し込み

参加ご希望の方は、3月3日（木）までに、jkrt@ks-lab.net へてにメールでお申し込みください。折り返し、ご指定のメールアドレスに、お振り込み等の連絡を差し上げます。お申し込みの際は、ご所属、お名前、情報交換会への参加の有無をお知らせください。

- | | |
|-----------|---|
| リー・キューサン | KERISのデジタル教科書に関する政府プロジェクト担当。政策決定にも影響力を持つ。 |
| キム・スン・ソ | 韓国を代表するソフトウェア企業ハンコムでデジタル教科書の開発にたずさわる。 |
| クォン・スンギョー | 韓国における教育工学研究の最高峰、漢陽大学の教授で、多くのデジタル教科書開発者、研究者を育成。 |